

# 第68回栃木県准看護師試験問題

(平成31年2月10日 13時00分～15時30分)

◎指示があるまで開かないこと

## 注意事項

- 1 この問題は全部で1～31ページまでであるので確認すること。
- 2 解答は別に配布する解答用紙(2枚)に記載すること。また、解答用紙に氏名、受験番号、性別、養成所コードを記入すること。
  - (1) 受験番号、性別、養成所コードは、記入例に従い、該当する箇所をマークすること。
  - (2) 養成所コードは、裏面の『養成所コード表』から該当する番号を選んで記入すること。
- 3 解答の記入はHBの黒鉛筆を用い、解答番号内の点と点を枠からはみ出さないように直線で結ぶか、枠内を塗りつぶすこと。

(例)

設問番号	解答番号			
設問1	1	2	3	4

または

設問番号	解答番号			
設問1	1		3	4

- 4 問題のうち選択肢は1から4までであるが、正答は1つであるため、最も適当なものを1つ選ぶこと。1設問に2つ以上記入した場合、その設問は無得点となるので注意すること。
- 5 解答を訂正するときは、あとが残らないように完全に消すこと。
- 6 物を落とした時、具合が悪くなった時、印刷が不鮮明で問題がわからない時は、手をあげること。
- 7 試験中はすべて試験係員の指示に従うこと(HBの黒鉛筆、消しゴムがない場合は係員に申し出ること)

問題1 神経組織について正しいのはどれか。

1. 神経細胞は無核細胞である。
2. 神経細胞間の接合部をニューロンという。
3. 1個の神経細胞から多数の軸索が出ている。
4. 神経線維とは軸索及びその周囲を包む髄鞘をいう。

問題2 脊柱の構造で正しいのはどれか。

1. 胸椎は7個の椎骨からなる。
2. 尾骨は腰椎が癒合してつくられる。
3. 側方から見ると腰椎は後彎している。
4. 脊柱管は椎孔が積み重なってつくられる。

問題3 骨格筋の収縮で正しいのはどれか。

1. 乳酸は収縮力を低下させる。
2. 副交感神経の指令を受けておこる。
3. ミオシンフィラメントの長さは短縮する。
4. 直接のエネルギー源はADP (アデノシン2リン酸)である。

問題4 心臓の刺激伝導系で最初の興奮部位はどれか。

1. 右脚
2. ヒス束
3. 洞(房)結節
4. プルキンエ線維

問題5 肺胞について正しいのはどれか。

1. 弾性線維が多い。
2. 呼吸細気管支には存在しない。
3. 重層扁平上皮細胞で覆われている。
4. 成人では左右の肺を合わせて数万個存在する。

問題6 胃の構造や働きで正しいのはどれか。

1. 胃液はpH10~12である。
2. 噴門で十二指腸に移行する。
3. 上縁(内まわりの凹部)を大彎という。
4. 主細胞からペプシノゲンが分泌される。

問題7 腎臓について正しいのはどれか。

1. 腹膜内の臓器である。
2. 腎小体は糸球体とボウマン囊からなる。
3. 原尿中のアミノ酸は腎小体で再吸収される。
4. 輸入細動脈壁の細胞からアルドステロンが分泌される。

問題8 大脳皮質の領野と部位の組み合わせで正しいのはどれか。

1. 視覚野            \_\_\_\_\_ 後頭葉
2. 聴覚野            \_\_\_\_\_ 前頭葉
3. 運動野            \_\_\_\_\_ 側頭葉
4. 感覚性言語野    \_\_\_\_\_ 頭頂葉

問題9 外部からの光が伝わる経路で正しいのはどれか。

1. 角膜 → 水晶体 → 硝子体 → 網膜
2. 網膜 → 硝子体 → 水晶体 → 角膜
3. 角膜 → 硝子体 → 水晶体 → 網膜
4. 網膜 → 水晶体 → 角膜 → 硝子体

問題10 ミネラルについて正しいのはどれか。

1. 葉酸はミネラルである。
2. カリウムの欠乏で脱力がおこる。
3. ナトリウムは主に細胞内液に存在する。
4. 月経がある女性の鉄の食事摂取推奨量は7.0mg/日である。

問題 11 推定エネルギー必要量について正しいのはどれか。

1. 男女差は 12～14 歳以降にみられる。
2. 授乳婦の付加量は 50kcal／日である。
3. 成人では「基礎代謝量×年齢」で算定される。
4. エネルギーの過不足は体重の変化またはBMI で評価する。

問題 12 妊娠高血圧症候群の食事療法で適切なのはどれか。

1. 低タンパク食とする。
2. カリウムの摂取を心がける。
3. 動物性脂肪の摂取を心がける。
4. 食塩は 1 日 10～12g の摂取とする。

問題 13 ワルファリンと拮抗作用があるのはどれか。

1. ビタミンA
2. ビタミンC
3. ビタミンD
4. ビタミンK

問題 14 抗ウイルス薬はどれか。

1. アシクロビル
2. ペニシリンG
3. バンコマイシン
4. アムホテリシンB

問題 15 降圧薬はどれか。

1. ドパミン
2. カプトプリル
3. アドレナリン
4. フェニレフリン

問題 16 組織診について正しいのはどれか。

1. 採取した検体は直ちに染色する。
2. 固定液にはホルマリン液を用いる。
3. 通常 10～20 分程度で診断結果がわかる。
4. 補助的診断法として用いられることが多い。

問題 17 壊死物質を除去する細胞はどれか。

1. 好酸球
2. 好塩基球
3. 線維芽細胞
4. マクロファージ

問題 18 ウィルヒョウ転移を生じる部位はどれか。

1. 顎下リンパ節
2. 腋窩リンパ節
3. 鼠径リンパ節
4. 左鎖骨上窩リンパ節

問題 19 免疫担当細胞とその機能との組み合わせで正しいのはどれか。

- |          |      |      |
|----------|------|------|
| 1. 単球    | ———— | 抗体産生 |
| 2. 好中球   | ———— | 貪食作用 |
| 3. 形質細胞  | ———— | 抗原提示 |
| 4. Bリンパ球 | ———— | 異物識別 |

問題 20 肺炎について正しいのはどれか。

1. マイコプラズマ肺炎は高齢者に多い。
2. 大葉性肺炎は主に肺炎球菌を原因とする。
3. 間質性肺炎は大葉性肺炎と気管支肺炎に分けられる。
4. 院内肺炎は入院後 24 時間以内に新たに発症したものをいう。

問題 21 急性糸球体腎炎の主な症状はどれか。

1. 浮腫
2. 貧血
3. 低血圧
4. 尿中ビリルビン値上昇

問題 22 B型肝炎ウイルスが付着した医療器具の消毒に適しているのはどれか。

1. 逆性石けん
2. グルタラル
3. クロルヘキシジジングルコン酸塩
4. アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩

問題 23 食中毒の原因菌について正しいのはどれか。

1. 赤痢菌は鞭毛で運動する。
2. ブドウ球菌は感染型食中毒をおこす。
3. 腸管出血性大腸菌はベロ毒素を産生する。
4. ボツリヌス菌は生鮮魚介類中で増殖しやすい。

問題 24 インフルエンザウイルスについて正しいのはどれか。

1. DNAを持つ。
2. 変異をおこす。
3. 人工培地で増殖する。
4. B型はニワトリに強い病原性を示す。

問題 25 倫理原則と説明との組み合わせで正しいのはどれか。

- |             |      |                      |
|-------------|------|----------------------|
| 1. 善行の原則    | ———— | 患者にとって利益をもたらす医療を提供する |
| 2. 無危害の原則   | ———— | 患者の自由意思による自己決定を尊重する  |
| 3. 正義・公正の原則 | ———— | 患者の秘密・約束を守る          |
| 4. 誠実・忠誠の原則 | ———— | 限られた医療費を平等・公平に配分する   |

問題 26 「ICN看護師の倫理綱領(2012年版)」の基本領域で、継続的学習による能力維持の責任と責務について述べているのはどれか。

1. 看護師と人々
2. 看護師と実践
3. 看護師と協働者
4. 看護師と看護専門職

問題 27 ストレスによる生物学的反応のプロセスのうち、ショックに対する防御反応がおこる時期はどれか。

1. 抵抗期
2. 疲憊期<sup>ひはい</sup>
3. 警告反応期ショック相
4. 警告反応期反ショック相

問題 28 面接法について適切なのはどれか。

1. 患者の正面に座る。
2. 途中のあいづちは控える。
3. 患者と視線の高さを合わせる。
4. 沈黙が生じたら面接を終える。

問題 29 キュブラー・ロスの終末期にある患者の心理プロセスの順序で正しいのはどれか。

1. 怒り → 抑うつ → 否認 → 取り引き → 受容
2. 否認 → 怒り → 取り引き → 抑うつ → 受容
3. 怒り → 否認 → 取り引き → 抑うつ → 受容
4. 否認 → 取り引き → 抑うつ → 怒り → 受容

問題 30 健康の増進、教養の向上およびレクリエーションの便宜を総合的に供与することを目的とするのはどれか。

1. 老人福祉センター
2. 老人短期入所施設
3. 特別養護老人ホーム
4. 老人デイサービスセンター

問題 31 「学校保健安全法」に定める就学時健康診断の時期で正しいのはどれか。

1. 就学1か月前まで
2. 就学2か月前まで
3. 就学3か月前まで
4. 就学4か月前まで

問題 32 都道府県ナースセンターについて正しいのはどれか。

1. 厚生労働大臣が指定する。
2. 看護師等の職業紹介を有料で行う。
3. 看護師等確保のための調査を行う。
4. 「保健師助産師看護師法」に基づき設置される。

問題 33 産業医の選任が定められているのはどれか。

1. 労働基準法
2. 労働契約法
3. 労働安全衛生法
4. 労働者災害補償保険法

問題 34 適応看護モデル(4つの適応様式)を示した理論家はどれか。

1. S. C. ロイ
2. D. E. オレム
3. J. トラベルビー
4. V. ヘンダーソン

問題 35 マズローの人間のニード(欲求)階層説で正しいのはどれか。

1. 6段階に分けられる。
2. 最下位の欲求は生理的ニードである。
3. 最上位の欲求は承認(自尊)のニードである。
4. 第4段階の欲求は所属と愛のニードである。



問題 36 予防について正しいのはどれか。

1. 疾病の早期発見は一次予防である。
2. 予防接種は二次予防である。
3. リハビリテーションは三次予防である。
4. 「健康日本 21」は三次予防に重点をおいている。

問題 37 プライマリー・ナーシングの説明で正しいのはどれか。

1. 看護業務別に看護師の分担を決める。
2. 数人の看護師がチームを組んで援助を行う。
3. 1 勤務時間において複数人の患者を受け持つ。
4. 基本的に入院から退院まで 1 人の看護師が責任をもって援助を行う。

問題 38 准看護師の業務として行うことができないのはどれか。

1. 特定行為
2. 診療の補助
3. 療養上の世話
4. 相対的医行為

問題 39 フローレンス・ナイチンゲールの業績で正しいのはどれか。

1. 国際赤十字を設立した。
2. 「看護覚え書」を著した。
3. ゴールドマークレポートをまとめた。
4. 京都看病婦学校で看護教育を行った。

問題 40 脈拍の観察部位で最も適切なのはどれか。

1. 橈骨動脈
2. 大腿静脈
3. 外腸骨動脈
4. 橈骨皮静脈

問題 41 看護問題ごとに経過を記録する記録方式はどれか。

1. POS
2. 経時記録
3. 経過一覧表
4. フォーカスチャータリング

問題 42 患者を取り巻く環境について正しいのはどれか。

1. 病室の湿度は 10～20%に保つ。
2. 冬季の室温は 17～22℃に保つ。
3. 病室の照度は最低でも 50 ルクスとする。
4. 療養施設のある地域では騒音の環境基準が昼は 80dB 以下と規定されている。

問題 43 良肢位について正しいのはどれか。

1. 肩関節外転 10～30 度
2. 肘関節屈曲 45 度
3. 股関節外転 30 度
4. 膝関節屈曲 0 度

問題 44 仰臥位から側臥位への体位変換で適切なのはどれか。

1. 患者の両膝を伸ばす。
2. 患者の両腕を胸の上で組む。
3. 患者の向く側と反対側に立つ。
4. 援助者から近い方の患者の肩に手を置く。

問題 45 車椅子による移送で適切なのはどれか。

1. 車椅子には浅く座らせる。
2. 下り坂は患者を前向きにして進む。
3. 移送中はフットレスト(フットサポート)をあげておく。
4. 段差を上がる時はティッピングレバーを踏んで前輪を上げる。

問題 46 麻痺がある臥床患者の病衣交換で適切なのはどれか。

1. 健側から着せる。
2. 全て脱がせてから新しい病衣を着せる。
3. 和式寝衣の場合は右身ごろが上になるように合わせる。
4. 汚染した寝衣は内側に丸めながら新しい寝衣と交換する。

問題 47 全身清拭で適切なのはどれか。

1. 食後 1 時間以内に行う。
2. 最も汚れやすいところから拭く。
3. 洗面器の湯の温度は 50℃以上に保つ。
4. 援助者側から見て腹部は反時計回りに拭く。

問題 48 褥瘡予防について適切なのはどれか。

1. 体位交換は 4～5 時間毎に行う。
2. 30 度の側臥位が奨励されている。
3. 栄養状態のアセスメントは必要ない。
4. ヒュー・ジョーンズの分類を評価に使用する。

問題 49 排尿障害について正しいのはどれか。

1. 乏尿は尿量が 100ml / 日以下の場合をいう。
2. 尿閉は排尿開始までに時間がかかるものをいう。
3. 機能性尿失禁は排尿のメカニズムの障害である。
4. 排尿を調節する中枢は大脳皮質、脳幹、脊髄にある。

問題 50 針など鋭利なものを捨てるバイオハザードマークの色はどれか。

1. 赤
2. 黄
3. 橙
4. 黒

問題 51 滅菌手袋の着脱手順で適切なのはどれか。

1. 両手が素手の状態で、母指と示指で手袋の折り返し部分を持ち装着する。
2. 手袋を装着した手で、もう片方の手袋の指先を持ち装着する。
3. 両手に手袋をした状態で、手袋を外すときは手袋の内側に母指を差し込む。
4. 手袋を外した手で、もう片方の手袋の指先を持ちひきぬく。

問題 52 診察方法と得られる情報の組み合わせで正しいのはどれか。

1. 視診 ————— 圧痛の有無
2. 触診 ————— 臓器の形状
3. 打診 ————— 腸の蠕動音
4. 聴診 ————— 深部腱反射の有無

問題 53 血圧測定について適切なのはどれか。

1. 麻痺がある場合は患側で測定する。
2. 前回の測定値より 60～80mmHg 以上加圧する。
3. 血管音が聞こえ始める点は拡張期血圧を示す。
4. マンシエットの幅は上腕の 2/3 を覆う幅が適している。

問題 54 呼吸が急に 4～5 回おこったあと、急に無呼吸になる異常呼吸はどれか。

1. 鼻翼呼吸
2. ビオー呼吸
3. クスマウル呼吸
4. チェーン-ストークス呼吸

問題 55 身長測定で適切なのはどれか。

1. 足先は閉じる。
2. 測定値はmで表す。
3. 殿部は尺柱から離す。
4. 頭部は耳眼水平位をとる。

問題 56 蓄尿検査について正しいのはどれか。

1. 蓄尿時間は 12 時間である。
2. 検体として全尿を提出する。
3. 主に肝機能の評価に用いられる。
4. 蓄尿開始時に排尿した尿は捨てる。

問題 57 静脈血採血の皮膚面に対する注射針の刺入角度で正しいのはどれか。

1. ほぼ平行
2. 10～20 度
3. 45 度
4. 90 度

問題 58 点眼法で適切なのはどれか。

1. 清浄綿を患者の上眼瞼に当てて上に引く。
2. 点眼直後は患者に数回まばたきをしてもらう。
3. 点眼後は患者の目尻を軽く押さえる。
4. 複数の点眼薬を使用する場合は 5 分以上間隔をあける。

問題 59 輸血療法について正しいのはどれか。

1. 新鮮凍結人血漿は 2～6℃で融解する。
2. 人赤血球液は出血傾向の改善のために用いられる。
3. 人血小板濃厚液は 20～24℃で振とうしながら貯蔵する。
4. 人全血液は患者からあらかじめ採血し貯血したものである。

問題 60 薬物の体内動態の過程で正しいのはどれか。

1. 代謝 → 分布 → 吸収 → 排泄
2. 吸収 → 代謝 → 分布 → 排泄
3. 代謝 → 吸収 → 分布 → 排泄
4. 吸収 → 分布 → 代謝 → 排泄

問題 61 500ℓ の酸素ボンベ(14.7MP a 充填)を使用して1分間に3ℓ の流量で酸素吸入をしている。圧力計が5MP a を示している場合の使用可能時間はどれか。

1. 約 16 分
2. 約 36 分
3. 約 56 分
4. 約 76 分

問題 62 経管栄養法における成人の経鼻チューブ挿入で適切なのはどれか。

1. 挿入時は体位を側臥位にする。
2. チューブ挿入の長さの目安は 30cm である。
3. 嚥下運動に合わせて挿入する。
4. 胃内への挿入確認は少量の栄養物を注入して行う。

問題 63 グリセリン浣腸について適切なのはどれか。

1. 体位は原則右側臥位とする。
2. 浣腸液の温度は 40～41℃である。
3. カテーテル挿入の長さは 8 cm 程度とする。
4. 浣腸液注入速度は 1 秒間で 10mℓ を目安に注入する。

問題 64 胸腔内(低圧)持続吸引法について適切なのはどれか。

1. 持続吸引中は絶対安静である。
2. 吸引開始時は指示圧より高い圧に設定する。
3. ドレーンバッグは挿入部より高い位置に保つ。
4. 水封室の水面に呼吸に伴う上下の動きがあるか確認する。

問題 65 腹腔穿刺について適切なのはどれか。

1. 全身麻酔下で実施する。
2. 穿刺時の体位は仰臥位とする。
3. 穿刺部位はヤコビー線上にある。
4. 実施前に排尿を済ませるように伝える。

問題 66 滅菌法と主な用途との組み合わせで適切でないのはどれか。

1. 乾熱滅菌            \_\_\_\_\_    ガラス製品
2. ガス滅菌            \_\_\_\_\_    プラスチック製品
3. 放射線滅菌        \_\_\_\_\_    手術室
4. 高圧蒸気滅菌      \_\_\_\_\_    培地

問題 67 退院支援を開始する時期で適切なのはどれか。

1. 入院と同時
2. 症状が消失したとき
3. 退院が決定したとき
4. 患者が退院を希望したとき

問題 68 浮腫のある患者の看護で適切なのはどれか。

1. 浮腫の部位を冷やす。
2. 水分出納の確認を行う。
3. 強くこするように清拭を行う。
4. 長時間同一体位をとるように伝える。

問題 69 血管抵抗の低下によるショックの主な原因で正しいのはどれか。

1. 不整脈
2. 大量出血
3. 心筋障害
4. 脊髄損傷

問題 70 開腹手術を受ける患者の看護で適切なのはどれか。

1. 臍処置は行わない。
2. 前投薬を行った場合は歩行させない。
3. 床上排泄訓練は手術後から行うと説明する。
4. マニキュアは除去しなくてよいと説明する。

問題 71 放射線療法の特徴で適切でないのはどれか。

1. 形態と機能を温存することができる。
2. 従事者には個人線量計の装着が義務付けられる。
3. 急性有害反応が生じると治療中断後も改善が困難である。
4. 正常細胞とがん細胞の放射線に対する感受性の差を利用する。

問題 72 輸液療法中の患者の看護で適切なのはどれか。

1. 刺入部の腫脹の有無を確認する。
2. 末梢静脈法では関節部に穿刺する。
3. 点滴中の尿意は我慢するように伝える。
4. ラインの長さは動作に関係なく一定にする。

問題 73 成人の一次救命処置の方法で適切なのはどれか。

1. 胸骨圧迫は胸骨が 3 cm沈むように圧迫する。
2. 人工呼吸は患者の胸が上がらない程度に行う。
3. 胸骨圧迫と人工呼吸の回数は 30 : 2 の割合で行う。
4. 下顎挙上法は頭部側から下顎を片手で前方に引き上げる。

問題 74 筋力増強訓練のうち最も筋力増強が期待できるのはどれか。

1. 他動運動
2. 自動運動
3. 抵抗運動
4. 自動介助運動

問題 75 青年期の一般的な心理的特徴はどれか。

1. 情緒が安定している。
2. 喪失体験と向き合う。
3. 親への依存が増大する。
4. アイデンティティが確立していく。



問題 76 平成 26 年(2014 年)厚生労働省「患者調査」による受療率(人口 10 万対)で正しいのはどれか。

1. 入院受療率は 70 歳代が最も高い。
2. 30 歳代の外来受療率は男性の方が高い。
3. 65 歳以上の外来受療率は年齢とともに高くなる。
4. 1 歳から 15 歳の外来受療率は年齢とともに低くなる。

問題 77 平成 27 年(2015 年)厚生労働省「国民健康・栄養調査」による男性の喫煙習慣者の割合(20 歳以上)で正しいのはどれか。

1. 約 10%
2. 約 20%
3. 約 30%
4. 約 40%

問題 78 我が国における平成 27 年(2015 年)の 20 歳代の死因順位第 1 位はどれか。

1. 自殺
2. 心疾患
3. 悪性新生物
4. 不慮の事故

問題 79 我が国における平成 28 年(2016 年)の総人口に占める年少人口(15 歳未満人口)の割合はどれか。

1. 約 7%
2. 約 12%
3. 約 17%
4. 約 22%

問題 80 慢性閉塞性肺疾患(COPD)について正しいのはどれか。

1. 喫煙が危険因子である。
2. 早期の外科療法が有効である。
3. 治療にはコリン作動薬が用いられる。
4. スパイロメトリーで 1 秒率が 80%以上となる。

問題 81 気管支喘息患者の看護で適切なのはどれか。

- a. アレルゲンの除去を行う。
- b. チアノーゼの有無を観察する。
- c. 発作の際は仰臥位をとらせる。
- d. ピークフローの測定を月 1 回行うように指導する。

1. a, b    2. a, d    3. b, c    4. c, d

問題 82 肥大型心筋症について正しいのはどれか。

- 1. 左心室が拡大する。
- 2. 膠原病が原因となる。
- 3. 突然死の可能性がある。
- 4.  $\beta$ 遮断薬の使用は禁忌である。

問題 83 労作性狭心症患者の症状出現時の状況を 24 時間モニタリングできるのはどれか。

- 1. ホルター心電図
- 2. 運動負荷心電図
- 3. 心筋シンチグラム
- 4. 心臓カテーテル検査

問題 84 イレウス(腸閉塞症)について正しいのはどれか。

- 1. 単純性イレウスは血行障害を伴う。
- 2. 腹部聴診では金属音が聴取される。
- 3. 絞扼性イレウスは保存的療法の適応となる。
- 4. 機能的イレウスは物理的な腸管閉塞が原因となる。

問題 85 肝硬変患者の食事で肝性脳症の予防のために最も制限すべきものはどれか。

- 1. 糖質
- 2. 塩分
- 3. 脂肪
- 4. タンパク質

問題 86 人工肛門(ストーマ)造設位置の選定で適切なのはどれか。

1. 腹部脂肪層の頂点
2. 腹直筋を避けた位置
3. 看護師が扱いやすい位置
4. ベルトラインにかかる位置

問題 87 鉄欠乏性貧血について正しいのはどれか。

1. 大球性貧血が認められる。
2. 血清フェリチン値が上昇する。
3. 特徴的な爪の変化がみられる場合がある。
4. 治療の第一選択はビタミンB<sub>12</sub>の投与である。

問題 88 化学療法開始時の説明で適切なのはどれか。

- a. 「吐き気を感じることはありません」
- b. 「骨髄抑制は2か月後におこります」
- c. 「治療中は積極的に生ものを摂取しましょう」
- d. 「副作用で脱毛しても髪の毛はまた生えてきます」

1. a, b      2. a, d      3. b, c      4. c, d

問題 89 悪性リンパ腫について正しいのはどれか。

1. リンパ節腫大を認める。
2. 化学療法による治療は効果がない。
3. 病期が進むと体重増加がみられる。
4. 我が国ではホジキンリンパ腫が9割を占める。

問題 90 クッシング症候群の症状で誤っているのはどれか。

1. 低血圧
2. 易感染性
3. 満月様顔貌
4. 中心性肥満

問題 91 甲状腺機能亢進症患者の看護で適切なのはどれか。

1. 徐脈に注意する。
2. 室温を高く保つ。
3. 摂取エネルギーの制限を行う。
4. ボディイメージの変化への支援を行う。

問題 92 強い痛み刺激でかろうじて開眼する意識障害患者の状態はどれか。

1. 傾眠
2. 昏迷
3. 昏睡
4. 半昏睡

問題 93 多発性硬化症について正しいのはどれか。

1. 男性に多い。
2. 脱髄性疾患である。
3. 50～70歳の発症が多い。
4. CT検査が診断に有用である。

問題 94 腰椎椎間板ヘルニアについて正しいのはどれか。

1. 積極的な運動療法を行う。
2. 髄核の前方逸脱が原因である。
3. 硬膜外ブロックの適応がある。
4. 手のしびれを生じることがある。

問題 95 変形性股関節症患者の看護で適切なのはどれか。

1. 体重をコントロールするように指導する。
2. 保存療法時は股関節に負荷をかけるように指導する。
3. 人工股関節置換術後は脛骨神経麻痺の有無を観察する。
4. 人工股関節置換術後は内転位を保持するように説明する。

問題 96 膀胱腫瘍について正しいのはどれか。

1. 血尿はみられない。
2. ほとんどが良性腫瘍である。
3. 非浸潤性腫瘍には経尿道的切除術を行う。
4. 上皮内がん(C I S)は隆起性変化を伴う。

問題 97 腎不全について正しいのはどれか。

1. 慢性腎不全は腎機能回復が期待できる。
2. 慢性腎不全の原因は糸球体腎炎が最も多い。
3. 急性腎不全の治療では飲水量の制限はない。
4. 腎機能の低下により尿毒症症状がみとめられる。

問題 98 前立腺肥大症で経尿道的前立腺切除術を受けた患者の看護で適切でないのはどれか。

1. 腹部の張りの有無を観察する。
2. アルコールは控えるように伝える。
3. 退院後はなるべく座位を保つように説明する。
4. 尿道留置カテーテル抜去後は頻尿になりやすいと説明する。

問題 99 子宮頸がんについて正しいのはどれか。

- a. 10 歳代に発症することが多い。
- b. 原因はヒトパピローマウイルスである。
- c. スクリーニングとして検診の有効性は高い。
- d. 上皮内がんの治療は単純子宮全摘術が第一選択である。

1. a, b
2. a, d
3. b, c
4. c, d

問題 100 婦人科診察時の看護で適切なのはどれか。

1. 内診時はシムス位をとるように説明する。
2. 内診時はゆっくりと口呼吸するように説明する。
3. 組織検査後の当日の入浴は可能であると説明する。
4. 膣分泌物検査の検体採取の前には膣の消毒を行う。

問題 101 熱傷患者の看護で適切なのはどれか。

1. 包帯交換は無菌操作で行う必要はない。
2. 受傷直後は受傷部の着衣をすぐに取り除く。
3. 重症熱傷の場合は低タンパク血症に注意する。
4. 成人の受傷面積の観察には5の法則を用いる。

問題 102 全身性エリテマトーデスについて正しいのはどれか。

1. 男性に多い。
2. 蝶形紅斑を特徴とする。
3. 急性の炎症性疾患である。
4. 副腎皮質ステロイド薬は禁忌である。

問題 103 後天性梅毒について正しいのはどれか。

1. 性交により感染する。
2. 有効な治療薬はない。
3. 神経梅毒は梅毒第2期にみられる。
4. 感染症法では4類感染症に定められている。

問題 104 緑内障について正しいのはどれか。

1. 開放隅角緑内障では視野の欠損はみられない。
2. 開放隅角緑内障の治療は点眼薬が中心である。
3. 閉塞隅角緑内障では瞳孔の異常はみられない。
4. 閉塞隅角緑内障ではレーザーによる周辺虹彩切除術が第一選択である。

問題 105 急性中耳炎患者の看護で適切なのはどれか。

- a. 耳漏の有無を確認する。
- b. 鼻を強くかまないように指導する。
- c. 運動制限はないと説明する。
- d. 耳かきの傷が原因であると説明する。

1. a, b
2. a, d
3. b, c
4. c, d

問題 106 顎骨折患者の看護で適切でないのはどれか。

1. 受傷後は全身状態を観察する。
2. 手術後の含嗽方法の指導を行う。
3. 整復固定は炎症消退後に行うと説明する。
4. 手術後はすぐに常食が食べられると説明する。

問題 107 平成 25 年(2013 年)厚生労働省「国民生活基礎調査」における 65 歳以上の者のいる世帯について正しいのはどれか。

1. 単独世帯は 50%以上である。
2. 夫婦のみの世帯は 10%以下である。
3. 全世帯に占める割合は 20%以下である。
4. 三世帯世帯は 10 年前と比較し減少している。

問題 108 我が国における平成 25 年(2013 年)の女性の平均寿命と健康寿命との差で正しいのはどれか。

1. 7 年
2. 12 年
3. 17 年
4. 22 年

問題 109 平成 25 年(2013 年)厚生労働省「国民生活基礎調査」における 65 歳以上の要介護者等の介護が必要となった原因で最も多いのはどれか。

1. 心疾患
2. 腎疾患
3. 関節疾患
4. 脳血管疾患

問題 110 エリクソンの発達課題で老年期の特徴はどれか。

1. 「自律感」対「恥」
2. 「統合」対「絶望」
3. 「親密性」対「孤独」
4. 「同一性」対「同一性混乱」

問題 111 加齢に伴い低下するのはどれか。

- a. 痛覚
- b. 暗順応
- c. 低音域の聴力
- d. 暖色系の識別力

1. a, b    2. a, d    3. b, c    4. c, d

問題 112 成年後見制度について誤っているのはどれか。

- 1. 簡易裁判所が法定後見人を選出する。
- 2. 法定後見制度と任意後見制度とがある。
- 3. 判断能力の程度に応じ「補助・保佐・後見」に分かれている。
- 4. 認知症などにより判断能力が不十分である人の権利を保護する制度である。

問題 113 地域包括支援センターの機能で正しいのはどれか。

- 1. 要介護認定
- 2. 訪問介護の実施
- 3. 後期高齢者医療制度の運営
- 4. 介護予防ケアマネジメント

問題 114 高齢者の虐待で正しいのはどれか。

- 1. 身体的虐待が最も多い。
- 2. 虐待者は夫が最多である。
- 3. 相談件数は毎年横ばいで推移している。
- 4. 被虐待者の約3割が要介護認定者である。

問題 115 高齢者の服薬支援で適切なのはどれか。

- 1. 有害反応は出にくいと伝える。
- 2. 服用方法を指導する際は家族や介護者にも説明する。
- 3. 複数の種類の薬を内服する際は一度に飲むように促す。
- 4. 飲み忘れた場合は一度に2回分服用するように説明する。



問題 116 入院中の高齢者の睡眠への援助で適切なのはどれか。

1. 就寝前に運動するように指導する。
2. 睡眠薬使用中はふらつきに注意する。
3. カーテンは終日閉めておくように促す。
4. 昼寝をする場合は1時間以上となるように促す。

問題 117 アルツハイマー型認知症の特徴で正しいのはどれか。

1. 常同行動をおこしやすい。
2. 夜間せん妄をおこしやすい。
3. 起立性低血圧をおこしやすい。
4. 記憶力の低下を早期からおこしやすい。

問題 118 廃用症候群の予防で適切なのはどれか。

1. 冷罨法
2. 食事制限
3. 関節可動域訓練
4. 刺激のない静かな環境の整備

問題 119 骨粗鬆症患者の看護で適切なのはどれか。

1. 安静にするように勧める。
2. 乳製品は控えるように指導する。
3. ビタミンCを多く含んだ食品の摂取を促す。
4. 弱い外力でも骨折するおそれがあると説明する。

問題 120 リプロダクティブヘルツ／ライツについて正しいのはどれか。

1. 少子化への対策
2. 児童に対する虐待防止
3. 障害者の自立と社会参加
4. 性と生殖に関する健康と権利

問題 121 胎児付属物に含まれないのはどれか。

1. 子宮
2. 胎盤
3. 臍帯
4. 羊水

問題 122 妊娠による母体の変化で正しいのはどれか。

1. 呼吸数が増加する。
2. 腸蠕動が亢進する。
3. 循環血液量が低下する。
4. 膣の分泌物が減少する。

問題 123 流産について正しいのはどれか。

1. 原因の多くは母体側の異常である。
2. 主な症状は性器出血と下腹部痛である。
3. 流産とは妊娠 26 週未満での妊娠の中絶と定義されている。
4. 切迫流産とは妊娠 12 週未満での妊娠の中絶と定義されている。

問題 124 小児の発達で正しいのはどれか。

1. 3 か月でモロー反射は消失する。
2. 4 か月で人見知りする。
3. 7 か月で声を出して笑う。
4. 5 歳でスキップする。

問題 125 「予防接種法」における小児の定期接種ワクチンはどれか。

1. 水痘
2. インフルエンザ
3. 流行性耳下腺炎
4. ロタウイルス感染症

問題 126 ダウン症候群について正しいのはどれか。

1. 筋緊張が強い。
2. 精神運動発達遅滞がある。
3. 18 番染色体の異常である。
4. 若年妊娠で発生率が高まる。

問題 127 腸重積症について正しいのはどれか。

1. 緊急性は低い。
2. 持続性の腹痛がある。
3. 特徴的な症状の一つにけいれんがある。
4. 造影剤や空気による高圧浣腸で整復する。

問題 128 乳幼児突然死症候群(SIDS)について正しいのはどれか。

1. 睡眠中に発症する。
2. うつぶせ寝は予防になる。
3. 解剖により原因が特定できる。
4. 1歳以上での発生率が高くなる。

問題 129 2型糖尿病患児の看護で適切なのはどれか。

1. 家族を含めた支援を行う。
2. 運動療法は不要と説明する。
3. 食欲がないときはインスリン注射を中断する。
4. インスリン注射は毎回同じ部位にするように説明する。

問題 130 精神保健福祉に関する法律と内容との組み合わせで正しいのはどれか。

- |             |      |                |
|-------------|------|----------------|
| 1. 精神衛生法    | ———— | 公共的施設のバリアフリー化  |
| 2. 障害者基本法   | ———— | 精神障害者保健福祉手帳の交付 |
| 3. 精神病患者監護法 | ———— | 医療保護入院の創設      |
| 4. 精神保健福祉法  | ———— | 精神保健福祉センターの設置  |

問題 131 精神分析的な精神療法の創始者はどれか。

1. 吳秀三
2. 森田正馬
3. P. ピネル
4. S. フロイト

問題 132 発達段階とその時期に生じる心の危機との組み合わせで正しいのはどれか。

1. 乳児期 ————— チック
2. 学童期 ————— 空の巣症候群
3. 青年期 ————— 神経性無食欲症
4. 成人期 ————— ピーターパン症候群

問題 133 ロールシャッハ・テスト(ロールシャッハ法)で評価されるのはどれか。

1. 知能
2. 性格特性
3. 視覚運動機能
4. 精神作業能力

問題 134 ペプロウの理論で患者が与えられた看護を十分に利用できる段階へと進む局面はどれか。

1. 方向付けの局面
2. 同一化の局面
3. 開拓利用の局面
4. 問題解決の局面

問題 135 任意入院であっても精神保健指定医が入院を継続する必要があると認めたときに退院延期できる期間はどれか。

1. 24 時間
2. 48 時間
3. 72 時間
4. 96 時間

問題 136 双極性感情障害(躁うつ病)のうつ病症状で誤っているのはどれか。

1. 疲労感
2. 罪責感
3. 自殺企図
4. 観念奔逸

問題 137 不穏が目立つ患者の隔離で適切なのはどれか。

1. 複数の看護師で対応する。
2. 所持品の持ち込みに制限はない。
3. 複数の患者を同じ部屋に隔離する。
4. 隔離の理由には触れないようにする。

問題 138 向精神薬の副作用で足元がむずむずしてじっと座ってられない症状はどれか。

1. 筋強剛
2. アカシジア
3. 急性ジストニア
4. 遅発性ジスキネジア

問題 139 精神科看護の専門知識や技術をほかの領域の看護につなげて統合する看護活動はどれか。

1. 精神科デイケア
2. リエゾン精神看護
3. 包括型地域生活支援
4. ノーマライゼーション

問題 140 精神科病棟入院中の患者の処遇について身体的拘束の指示ができるのはどれか。

1. 家族
2. 看護師
3. 精神保健福祉士
4. 精神保健指定医

問題 141 65歳の女性。入院後、自然排便が4日以上なく、医師から排便の指示が出た。排便の方法で適切なのはどれか。

1. 実施前の排尿は我慢するように伝える。
2. 手袋は2重に装着する。
3. 挿入時は呼吸を止めるように声かけを行う。
4. 看護師の第2指をすばやく挿入する。

問題 142 1mℓ 60滴の輸液セットを用いて500mℓを12時間で投与する場合、1分間の滴下数で正しいのはどれか。

1. 約32滴
2. 約42滴
3. 約52滴
4. 約62滴

問題 143 53歳の女性。下肢静脈の怒張が目立つようになり、病院を受診したところ下肢静脈瘤と診断され、手術を受けた。手術後の看護で適切でないのはどれか。

1. 患肢の皮膚の色を観察する。
2. 再発予防の方法を指導する。
3. 臥床時はファーラー位を勧める。
4. 弾性ストッキングの使用を勧める。

問題 144 45歳の男性。胃がんと診断され幽門側胃切除術を受ける予定である。手術後の状態や生活の変化の説明で適切なのはどれか。

1. 「手術後3日間は床上安静となります」
2. 「食事の回数は手術前と変える必要はありません」
3. 「術後合併症で骨粗鬆症がおこることがあります」
4. 「ダンピング症候群は食事中におこらなければ心配ありません」

問題 145 19歳の男性。突然の胸痛と呼吸困難があり、救急車で搬入された。検査の結果、自然気胸の診断で入院となり、胸腔ドレーンが挿入された。看護で適切なのはどれか。

1. 皮下気腫の有無を観察する。
2. 再発することはないと伝える。
3. 刺入部痛がある場合はすぐに抜去すると伝える。
4. 肺に空気を送り込むための処置であると説明する。

問題 146 60歳の女性。歩きにくさを訴え来院した。検査の結果、脊髄小脳変性症と診断された。今後も趣味のウォーキングや手芸を続けられるか心配している。看護で適切なのはどれか。

1. 根治治療があると伝える。
2. ふらつきに注意するように伝える。
3. 眼球の運動は障害されないと説明する。
4. 立ち上がるときは目を閉じるように促す。

問題 147 75歳の男性。飲酒習慣あり。1か月前に突然意識を失い入院となった。検査の結果、高血圧性脳出血と診断された。現在、右片麻痺のためのリハビリテーションを行っている。退院に向けた家族への説明で適切なのはどれか。

1. 「アルコールの制限はありません」
2. 「食物繊維の多い食品は控えてください」
3. 「介護保険の相談は退院後に行いましょう」
4. 「自宅での生活に向けて困るところがないか一緒に確認しましょう」

問題 148 30歳の初産婦。産褥3日目、子宮復古は順調である。産褥体操をしている妻をみた夫から「安静にしていなくていいのですか」と質問があった。産褥体操の効果の説明で適切でないのはどれか。

1. 「悪露の排出を促します」
2. 「血管のつまりを予防します」
3. 「骨盤付近の筋肉が弛緩します」
4. 「母乳がよく出るようになります」

問題 149 1歳の女兒。数日前から発熱と発疹があり受診したところ、眼球結膜の充血とイチゴ舌がみられ川崎病と診断された。入院となり、大量グロブリン療法とアスピリンの内服が開始された。家族への説明で適切なのはどれか。

1. 「水分はこまめにとらせてください」
2. 「嫌がるようなら内服はやめましょう」
3. 「歯ブラシは硬いものを使用しましょう」
4. 「皮膚の落屑は積極的にとりのぞきましょう」

問題 150 46歳の男性。統合失調症で入院している。昼食後に突然腹部を押さえ「おなかの中で何かが暴れている。ここから出してくれ」と繰り返し訴えた。看護で適切なのはどれか。

1. 現実的ではないと否定する。
2. 食べ過ぎではないかと伝える。
3. 転院について主治医に相談するように促す。
4. 患者の了解を得て腹部に異常がないかを確認する。